

三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2012.8.20

No.2048

No.6



出席率 会員46名中29名

先々週の出席率 89.13%

ゲスト なでしこ青空保育園 統括施設長 西川貴司様
なでしこ青空保育園 園長 佐久間美代子様
地区会員増強・拡大・活性化委員 杉山太三郎様
米山奨学生 ツァイブトン・ドルジ君

先週のメークアップ 8/9 燕RCへ 野島廣一郎君

8/14 三條北RCへ 馬場一敏君 田代徳太郎君

8/15 三條RCへ 野島廣一郎君

8/16 三條東RCへ 松崎孝史君 野島廣一郎君 野崎正明君

坂本洋司君 佐々木常行君

ご挨拶を申し上げます。本日、坂井会長が告別式、お斎につかれておられますので、私が代理を務めさせていただきます。

先ず初めに、飯山勝義様のご逝去を悼み、謹んでお悔やみ申し上げます。16日に亡くなられたとのクラブからの連絡に大変驚きました。68歳とまだまだお若く、残念でなりません。最初に膀胱癌が見つかり手術され、最期を迎えられた時にはいろいろなところに転移していたと聞いております。

3週間程前でしたでしょうか、あるお店で偶然お会いしたことがございました。顔色が良いとは言えないようなご様子でしたが、気の合ったお仲間との集まりなのでしょう、とても楽しそうに話をされておられました。きっといつもこんな風に友人に囲まれ、心豊かに過ごしておられるのだらうと羨ましく感じたほどです。しかし、それは裏を返せば、きっと飯山さんの人としての素晴らしさ、魅力が、友を呼んでいたのでしょうね。

そして、南クラブにとりましても貴重な存在を失いました。クラブ活動にもとても熱心な方で、病中もメークアップされ、100%出席を続けておられました。また、坂井年度には、職業奉仕委員長に就く予定でしたが、体調を考えられ、副委員長に引き継がれたそうです。責任感が強く、その時には、職場例会等の事業計画もきちんと立てておられたとのこと、頭の下がる思いです。

本当に惜しい方を失くしました。心からご冥福をお祈り申し上げます。

本日は、多くのお客様をお迎えしております。

8月は「会員増強拡大月間」です。地区会員増強・拡大・活性化委員で第4分区ガバナー補佐でもあられます巻クラブの杉山様より、月間に際しましてのお話をいただきます。お忙しい中、ありがとうございます。よろしくお願い致します。

会長挨拶

三條南ロータリークラブ 会長エレクト

草野恒輔

四つのテスト

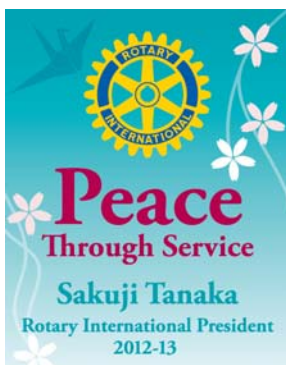
一言行はこれに照らしてからー

I 真実かどうか

II みんなに公平か

III 好意と友情を深めるか

IV みんなのためになるか どうか



国際ロータリー会長 田中作次[埼玉、八潮]

第2560地区ガバナー 鈴木重彦[長岡]

第4分区ガバナー補佐 杉山太三郎[巻]

会長 坂井範夫

幹事 丸山征夫

S A A 永桶俊一

事務局 〒955-8666 三條市旭町2-5-10

三條信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

また、今年度の社会奉仕事業として、AEDを長和園が運営致します『なでしこ青空保育園』に寄贈することとなり、本日その贈呈式を行います。保育園より西川統括施設長、佐久間園長においていただいております。そして、米山奨学生のドルジ君、ようこそ・・・。

皆様を歓迎申し上げ、スケジュールがたて込んでおりますので、本日の代理会長挨拶はこの辺で終わらせていただきます。

AED（自動体外式除細動器）贈呈式



草野会長エレクトより目録贈呈

我が三条南ロータリークラブは、社会奉仕事業の一環として過去2回（佐藤嘉男会長年度：西鱈田小学校、大溪秀夫会長年度：三条市立図書館）AEDの寄贈活動を進めて参りました。

3度目となる今年度は、応募のあった三条特別養護老人ホーム長和園が運営する『なでしこ青空保育園』への寄贈を決め、本日その贈呈式を挙げる運びとなりました。

万一の時、救急車が到着するまでの間、命を繋ぐ救急救命の必需品として、急速に普及が進むAED…。これからも市内の公共・民間の施設でのAEDの設置と使用法の啓蒙活動に努めたいと思います。

----- 銅冶康之社会奉仕委員長



この度は、三条南ロータリークラブ様より、当保育園に対しましてAEDのご寄贈を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

当保育園は、平成22年に旧西四日町保育所を、長和園が三条市から委託を受けたものでございます。

長和園は三条市で最初の特別養護老人ホームでございます。創立以来、地域のニーズにお応えできるようサービスの拡充に努めて参りました。33年を経た現在では高齢者福祉で8事業を行っております。これらの事業を通じて永年に亘って培って参りました安全で安心できる高齢者福祉のクオリティーを、今度は子どもたちにも役立てたいという思いがございました。

この度AEDを頂戴したことで、安心の階段をまた一段上がることが出来たのではないかと思います。60名程でスタートした園児も現在では90名となり、毎日園内を所狭しと走りまわっております。三条の未来を、そして日本の未来を担う宝が、一人でも多く元気で巣立ってくれるように、AEDが見守る保育園で職員一同一層尽力して参りたいと存じます。

また、保育園の建物内には扉をはさんで西四日町ディサービスがございますので高齢のご利用者にも安心していただくことが出来ます。2倍の安心を頂戴することが出来ました。本日は誠に有難うございました。

社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 新潟県済生会
三条特別養護老人ホーム 長和園 なでしこ青空保育園
統括施設長 西川 貴司 様
園長 佐久間美代子 様



幹事報告

熊倉高志 直前幹事

石本直前ガバナー事務所より 地区大会報告記念誌 並びに DVD

三条クリーン協議会より 第8回三条夏祭り大花火大会「ゴミ持帰り運動」協力お礼

※ 社会奉仕委員会 田代徳太郎副委員長、高橋祐介委員 参加



事実に学び 史実に刻む

さあ、被災地をたずねよう・・・！

～三条市内4RC合同第2回社会奉仕事業～

東日本大震災被災地追悼と世界遺産『平泉』見学の旅 再度のご案内

期 日 : 10月16日(火)・17日(水) 一泊二日

行 先 : 宮城県南三陸町 及び 世界遺産「中尊寺」

※南三陸町・ベイサイドアリーナ 防災学習と研修

①「語り部ガイド」から学ぶ・・・被災体験→防災

②浸水被災地区の視察・献花

参加費 : 約35,000円 (クラブから10,000円の助成があります)

申込〆切 : 8月31日(金)までに事務局までご連絡下さい

現地訪問による理解と観光による経済支援に主眼をおいた＜旅＞を4RC合同で実施することとなりました。趣旨ご理解の上、奮ってご参加賜りますようお願い申し上げます。

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～ 8月20日 16,000円
今年度累計 148,000円～

- 草野君** 本日は、飯山さんの告別式です。ご冥福をお祈り申し上げます。
また、第4分区ガバナー補佐の杉山様を始め、4名のお客様をお迎えしております。
- 熊倉君** 本日 丸山さん、平松さん欠席のため、代理幹事です。
- 西巻君** 8月は「会員増強拡大月間」です。今日は、地区会員増強・拡大・活性化委員でおられる杉山ガバナー補佐様より卓話を頂きます。よろしく願い致します。
- 銅冶君** 本日は、AED贈呈式を執り行います。ご出席の西川様、佐久間様ありがとうございます。
- 安達君** 申し訳ありませんが、都合により早退させていただきます。
- 滝口君、渡邊(光)君** BOXに協力致します。
- 馬場(一)君** BOXに協力に感謝して。

- 鈴木(囃)君** 南クラブ会員の飯山勝義さんが68歳で死去されました。昨夜のお通夜では同級生で幹事の丸山征夫さんが弔辞の中で昔のエピソードなどを話されました。
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
- 坪井君** 飯山勝義さんの急逝に驚きました。
謹んでご冥福をお祈り致します。
- 田代君、田中君** 飯山会員のご冥福をお祈り致します。
- 野中君** 飯山会員を偲んで・・・残念！！
- 吉井君** 飯山勝義さんとは30年余りのおつきあいでした。子どものボーイスカウト父母会に始まり、三中吹奏楽部で関東大会へ・・・。
その後家族で、角田、谷川岳、上高地、白骨温泉、安達太良山と一。私も癌を患う前で若かったし元気でした。平成9年1月には、石山さんと私でスポンサーとなり南RCに入会して頂きました。10年前の胃癌と腸閉塞で『山』と『お酒』は遠慮がちになり、以前ほどの濃いおつきあいはなくなりましたが、例会での真面目で元気な様子は拝見しておりました。
それが・・・！細いけど長かった「糸」がプツンと切れてしまい、本当に残念でたまりません。



「増強月間によせて」

第2560地区会員増強・拡大・活性化委員
第4分区ガバナー補佐

杉山 太三郎 様(巻RC)

8月は会員増強、拡大月間の月であります。地区では、5%の純増を各クラブにお願いしております。どのような組織でも、一定ラインを下回ると組織の弱体化が進むからであります。
増強には数を増やせば良いというものではありません。この方に入会をお願いしたいという人材を探し、入会していただくことが一番かと思われます。

ロータリーの友 8月号P6~10に「会員増強成功の秘訣」、P11~16に「こうして会員増強に成功しました」という記事が掲載されています。一読してみてください。

私は、この記事を読んで感じたことで話をさせていただきます。

増強成功の秘訣は

1. 会長が率先して熱意を持ち実行、実践しなければならないこと
2. 会員が会長と心を合わせ、協力と連携をとること
3. 例会に出席して楽しいこと、ためになること
4. 親睦を深めるプログラムを多く取り入れること
5. 奉仕のプログラムを多く取り入れること
6. 仲間、友人になれる同じ趣味を持つ同好会等を作ること

秘訣を挙げれば、まだまだ数多く考えることが出来ます。

記事の中に岡山県 新見RCが4人まで減少しましたが、今は23名までになり、活気のあるクラブになっているという記事が一番の目に留まりました。ぜひ、このようなクラブの記事を多く掲載していただけたら、会員の減少に歯止めがかからない、クラブには増強と退会は対極にあり、なぜ退会者が続出したのかということも知れたかったです。

また、P16には2560地区の小千谷RCの記事も掲載されています。

私が感じているのはロータリーについてであります。なぜ、会員選考に職業分類があるのか、一業種一人から五人になぜ変わってしまったのか、ロータリーに対しての疑問は多々あります。ロータリーとの出会いは自身の積極的な行動によって多くあります。しかし、その次の一歩を進める企画が少ないと考えています。

自分が死ぬまで、友人と仲間意識を持っての関係を構築、家庭に匹敵するほどの信頼感の繋がりを築くことが、クラブ創りを目指すに重要であると感じます。一人一人の意識により、クラブ組織が安定化した時には会員減少の悩み等は消え、プログラムと奉仕プロジェクトを継続的に実践すれば、おのずとして入会希望者が生まれてくると信じてやみません。

次に、ロータリーのホームページの中で、ロータリー百科事典を閲覧致しました。鈴木ガバナーはCLPの採用が必要であると唱えておられます。

C.L.P（クラブリーダーシッププラン）の最大の目的は、クラブを長期的にいかに発展させ、活性化を図っていくかということにあります。中、長期計画を作成し、会員の維持と新会員の勧誘を図り、クラブをさらに発展させて行くためにはクラブ自体を魅力ある生き生きとしたクラブに絶えず変えて行く努力が必要であるということです。

CLPはクラブ組織と活動の簡略化と捉えているクラブがあるようですが、それは間違いであるとはっきりと明記されています。

類似用語でD.L.PとはRIの強制的な地区組織の管理システムを表している用語のようです。最後に同じ百科事典の中に、クラブ例会で目標文の唱和を行っているクラブがあることを知りました。

クラブの活性化にマンネリ化を今一度見直し、新鮮な企画も新しく取り入れることを考えてみるのも重要であると感じています。

皆様にも一度ロータリーのホームページを開いて見ることをお勧めします。



ROTARY NEWS



ガバナー月信
2012.8

Vol. 13
最終号

編集後記に代えて 地区幹事雑感 No.2

地区幹事 小山楯夫（新潟RC）

地区（= RI）とは

国際ロータリーでは、地区の役割を次のように定義している。

「地区とは、RIの管理運営のために、RI細則に従ってRI理事会によって設けられた地理的な境界内にあるクラブのグループである。ロータリー地区の活動およびその組織は、個々のロータリー・クラブがロータリーの綱領を推進するのを援助することを唯一の存在目的とするものであり、地元レベルにおいてクラブや個々のロータリアンが提供する奉仕を命令したり、減殺したりするようなことがあってはならない」。

ロータリーでは、個々の会員やクラブに奉仕活動を選ぶ絶対的権限を保障している。地区がクラブに対して寄付や奉仕活動を強制する事はできない。RI や地区は奉仕活動・プロジェクトの提案者ではあっても、その母体ではない。クラブが自主的に活動すればいいのである。地区は、クラブ群の上部組織ではない。

地区諮問委員（地区アドバイザー）

諮問委員は、パスト・ガバナーが自動的に委員となって、ロータリーを退会しない限り終身諮問委員である。これはRI 細則で規定されている。何の議決権限もないRI の元役員が諮問委員として毎年一人ずつ増える。会員の資格は一般会員と全く変わらない。

RI の規定では、1年に一回国際協議会開催後、参加したガバナー・エレクトからその報告を受ける為に、諮問委員会が開催されなければならない。ガバナーが、何か相談する事があれば、諮問委員に意見を聞いて参考にすれば良い。「諮問委員の助言・行動によってガバナー権限・責務が少しでも損なわれてはならない」と規定している。

ガバナー終了後、何時までも地区役員の特別指定席で、地区の理事会と勘違いしているかのようだ。ロータリーの地区組織には理事会と云うものは存在しない。重要事項の決定権はクラブ代表者にあり、会議で討議された後に決議される事になっている。クラブ会長の責任は大きい。諮問委員は、討議機関でも決定権者でもない。

ガバナーが物事を改革・変更しようとする、往年踏襲してきた事を、否定されたかのように勘違いして反論する。当然、定款・細則に反する改革・変更等は論外である。過去の事はどうでもよい。

自分の所属するクラブ管理・運営はどうなっているのか見てみたい。ドイツ統一の立役者ビスマルクは引退後、生まれ故郷の村長になり慕われて生涯を閉じた。我が国にも、晩年、本人の強い希望で生まれ故郷の私立北予中学校（現在の愛媛県立松山北校）の校長職に就いた陸軍大将、秋山好古がいる。

地区を指導するなら覚悟が必要だ。諮問委員は、ロータリーの理念・規則を熟知し、ガバナーと共有した上で大いに助言し、協力すべきである。また、一人のロータリアンとして地域クラブの指導・奉仕活動に専念して貰いたい。寄付金額のことではない。

地区特別会計（C予算）と寄付

当地区特別会計（C項目の会計）の殆どは57クラブ中、数クラブにしか係わり合いがない活動である。しかし、2000名の会員が1人当り年間8,000 円徴収されている。本当に新世代・青少年などのプログラム、その他の奉仕活動がロータリーの精神で、育成や実践されているだろうか。まるで、どこかの国の役人が、予算を消化しているように見えてくる。

RI は、当地区C項目の活動（青少年交換・ローター・アクト、インター・アクト、GSEプログラム、災害援助等）を、地区やクラブに推奨はしても義務付けている訳ではない。過半数クラブの賛成票が無ければ事業を実行できず、分担金も徴収する事はできない。地区は提案者であって、推奨・助言・指導する任務であって、事に依れば金銭支援もすることができる。

ロータリー財団、米山記念奨学会への寄付も、半ば強制的なお願いはあっても義務付けられてはいない。クラブや地区が会員に年間100 ドルとか18,000 円と決めて会費に含めて賦課することや、義務づけることは規則に抵触することになる。当該年度ガバナーが国際協議会やガバナー・エレクト研修会で洗脳され、34地区ガバナーのメンツに懸けて目標額を達成したいだけの事である。ロータリー財団や米山記念奨学会は、金額を明示して一生懸命寄付のお願いはしても、寄付は義務ではない。一円の寄付をしなくとも会員の身分は終結しない。ロータリー財団のオリジナル標語は、「Every Rotarian Every Year」である。それが海を渡って日本に上陸すると「あなたも毎年100 ドルを」と歪曲された標語となる。

終わりに

ロータリーを知れば知るほど幹線レールから外れて走っているようである。ロータリーの行方を心配したイギリスのロータリアンが「明日のロータリーは何処へ行く」と嘆いたところ、バーナード・ショー（イギリスの皮肉屋劇作家ロータリアン）が「ホテルへ昼飯食べに行く」と言ったそうだ。

この辺でロータリーのロングリング(洗濯) が必要ではないか。クラブ単位でファイアースайд・ミーティング、クラブ討論会、IM などとどことん話し合ってみてはどうだろうか。一人ひとりのロータリアンが誇りに思っている所属している団体「ROTARY」を少し深く考え、理解することも時には必要ではなからうか。戦略計画・明日のクラブ活性化のために。

ロータリー・ソング「奉仕の理想、我等の生業、それでこそロータリー、四つのテスト」などロータリーを端的に表現した唄を毎週例会で歌っている。

然し、「ロータリー 歌う前から 鐘一つ」だ。

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
2	3 ◆南RC クラブ・フォーラム & ショートスピーチ	4 ◆北RC 鈴木重吉ガバナー 公式訪問 ※ 記帳ができます	5 ◆三条RC 鈴木重吉ガバナー 公式訪問 ※ 記帳ができます	6 ◆東RC 卓話 佐藤 浩一 会員	7	8
9	10 ◆南RC 卓話 R地域協働ネットワーク セター長 平井 邦彦 様 「センターの 仕組みについて」	11 ◆北RC 「新世代のための 月間」 新世代奉仕委員会	12 ◆三条RC 「職場例会」 於：(株) コメリ 本社 ※ 記帳ができます	13 ◆東RC 卓話 鈴木 守男 会員	14	15
16	17 敬老の日 ◆南RC 休 会	18 ◆北RC 卓話「0-9」に 似合うス・ツ・スタイル」 伊勢丹ター・バ・ン・ジョブ 大倉 伸 様	19 ◆三条RC 卓話 県立三条高等学校 校長 平澤 秀昭 様 ※ 記帳ができます	20 ◆東RC 「職場例会」 於：(株) 諏訪田製作所 ※ 記帳ができます	21	22 秋分の日
23 /30	24 ◆南RC 「温故知新 歴代会長卓話」 石山 荘一 第37代会長	25 ◆北RC 「米山月間」 米山奨学生スピーチ ファム・フーン・ ヴァン君	26 ◆三条RC 卓話 心と体の「J」デー ガレッジ1主宰 水科 江利子 様	27 ◆東RC 卓話 (株) 梨本商店 会長 梨本 清一 様	28	29 ㊦ 第4分区 IM 13:00～ 於：ほたるの館

* 近隣RC例会変更のお知らせ

- 加茂RC 9月20日(木) 健康シリーズ夜例会
- 吉田RC 9月21日(金) 夜例会
- 燕 RC 9月27日(木) 夜例会

表紙について

あの日の一枚 … 「チャーターナイト」風景

～ * チャーターメンバー受付 * ～

1969年6月8日 於：三条厚生福祉会館

記帳場所
加茂産業会館 2F
山岸会計事務所
燕三条ワシントンホテル

